

日本教育学会 近畿地区 研究集会

「英語教育はどうなるのか」

日 時：2019年3月9日（土）14時～17時（受付13時半）

場 所：京都大学 本部構内 総合研究2号館1階 教育学部 第一講義室

http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/access/campus/yoshida/map6r_y/

（上記地図34番の建物、北側1階。建物には、北側入り口からお入りください。）

アクセス：最寄りのバス停「百万遍」

地下鉄今出川駅・京阪出町柳駅より市バス201番

阪急河原町駅より市バス201番

京都駅より市バス17番・206番 など。

※詳細は、次のウェブサイトをご確認ください。

<http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/access/>

講演者：飯田毅氏（同志社女子大学・教授）

「2017・2018年改訂学習指導要領の特徴——その背景と英語教育の目的」

田中容子氏（京都大学大学院教育学研究科・特任教授。

元・京都府立園部高等学校・指導教諭）

「英語の授業で育てたい力とその評価——高校での実践から」

杉本均氏（京都大学大学院教育学研究科・教授）

「東アジアの英語教育制度の改革動向」

趣 旨：グローバル化が急速に進行する中、日本においては、英語教育がますます重要視されている。2017年改訂学習指導要領においてはコミュニケーションを図る「資質・能力」を育成する方針が打ち出され、小学校5・6年生において教科「外国語」が導入された。この研究集会では、日本における英語教育をめぐる政策や研究、実践の動向を検討するとともに、諸外国との比較を通して、今後の英語教育の在り方について考えたい。

司 会：田中耕治（佛教大学）、石井英真（京都大学）

挨拶：田中耕治（日本教育学会近畿地区理事／佛教大学教授／京都大学名誉教授）

主催：日本教育学会近畿地区

（担当：日本教育学会近畿地区理事・田中耕治〔佛教大学〕／同・西岡加名恵〔京都大学〕）

後 援：京都大学大学院教育学研究科教育実践コラボレーション・センターE.FORUM

照 会 先：西岡加名恵（nishioka.kanae.2v@kyoto-u.ac.jp）

備 考：どなたでも自由に参加できます（事前申し込み不要／参加費無料）。